



11月 園だより

令和7年 10月 27日
磐田市立二之宮こども園

園目標：たくましい子

重点目標：心豊かになろう（にこにこ）

やってみよう やり続けてみよう（わくわく）

丈夫な体になろう（ぐんぐん）

すっかり秋めいてきたある日の園外保育時の出来事です。「どんぐりころころどんぶりこ～しあわせいっぱいはこんだら～」5歳児の子どもたちが口ずさんでいた何とも可愛らしい替え歌が自然と聞こえてきました。心地よい気候の下、たくさんの木の実を拾い友達と楽しさを共有したことなど、全てが満たされて思わず口ずさんだのでしょうか。

心の内をありのままに表現できることが子ども達にとって大切なことを職員で再確認し生活も遊びも充実できるよう引き続き環境を整えていきたいと思います。



～4歳児が触れ合いました～



みやもといきいきサロンさんとの交流。年間を通して地域の方と触れ合えることでお互いに顔を覚えていただけ、園にとってとても心強い存在になります。この日は歌やダンスを披露したり、ジャンケンをしたりして穏やかで心温まる時間を過ごしました。

～地域の方々との触れ合いや交流を通した育ち～

園外（地域）にも自分達の味方がいると思えることで、子ども達も職員もとても心強く、安心して園生活を送ることができます。郷土を愛する気持ちを幼い頃から認識できるよう今後も積極的な交流をしていきたいです。

～二之宮み組の皆さんありがとうございました～

各地区の祭典を経験した子ども達は、園でも再現してお祭りごっこを楽しんでいます。屋台のブレーキや誘導灯、鐘など細かい部分まで観察し、アイディアを凝らし遊びに活用しています。経験や遊びを通して、郷土を愛する気持ちを幼いうちから育んでいきたいと思います。

鐘を鳴らして祭り気分を味わいました。



～中学生との関わりを通して～



紙相撲やタブレットごっこなど昔ながらの玩具や今の子ども達の興味にあった玩具などとても魅力的でした。



職業体験として磐田南部中学校の生徒が、各年齢の発達を踏まえた手作り玩具で子ども達と積極的に関わったり、保育教諭の働く姿を観察したりしました。幼児に携わる仕事への興味や保育職の魅力を今後も伝えていきたいと思います。

～自分の身の守り方を学ぶスマート体験～
消防士立ち合いの下、避難訓練を行いました。
火災の際、有害な煙を避ける為に低い姿勢で避難したり、職員の消火訓練を見学したりいろいろと学びました。毎月の訓練で避難時の約束が守れるようになってきました。



